

近畿大学大学院 学生員 ○仲 正男  
 近畿大学理工学部 正会員 北川博巳  
 近畿大学理工学部 正会員 三星昭宏  
 近畿大学理工学部 学生員 本間一宏

### 1. はじめに

現在我が国では高齢化社会を向かえようとしており、2025年には4人に1人が65才以上という超高齢者社会を迎えるとしている。これは諸外国でも見ることのできない超高齢化社会である。このような社会を向かえるにあたり、これまで外出の少ないとされる高齢者の外出制限をなくし、ハイモビリティ社会を構築し社会活性を高めなければならない。今後の高齢者交通を考えるにあたり、高齢者の潜在交通重要を把握し、顕在化させることが課題なのである。そのためには高齢者の外出増加の要因を把握しなければならない。本研究においては高齢者を取り巻く環境から潜在交通需要を顕在化させる環境を考え、潜在交通が顕在化するための施策についての一つの段階として現状把握を行うことを目的としており、今後の施策について考えるものである。

### 2. 高齢者交通の潜在的要因

高齢者の外出を制限する要因はいくつか考えられるが、特に外出環境と移動環境の及ぼす要因が大きいと考えられる。高齢者の外出環境が増加するための要因はあまり考えられておらず、系統立てて考えるべきである。これから高齢者交通を考えていく上で生活様式の変化も見逃せないものとなっており、その一部として雇用や余暇施設の充実などがあげられる。本研究においては高齢者の外出環境と外出状況、および外出環境とSTS(シヤル・トランスポーティング)の需要と影響について調べることを目的としている。

### 3. 高齢者の外出状況と外出環境

本研究においては東大阪市、および八尾市の老人ホームおよび老人クラブによる平成10年に行われたアンケート調査より回答を得たものである。回答数は102サンプルであり、この調査は高齢者の外出状況と外出環境を把握することを目的としている。なお本研究では初期高齢者を75

表1 1週間の平均外出回数(バス停)

バス停までの所要時間	通院・通所・買物	社交・レジャー	通勤・業務	その他
初期高齢者 14分以下	4.21	2.76	0.45	0.68
初期高齢者 15分以上	3.60	1.13	0.00	1.13
後期高齢者 14分以下	4.30	1.83	0.30	0.33
後期高齢者 15分以上	0.98	0.34	0.14	0.02

表2 1週間の平均外出回数(駅)

駅までの所要時間	通院・通所・買物	社交・レジャー	通勤・業務	その他
初期高齢者 14分以下	4.51	3.24	0.65	1.29
初期高齢者 15分以上	4.19	1.44	0.00	0.56
後期高齢者 14分以下	5.13	3.60	0.00	0.20
後期高齢者 15分以上	2.90	1.37	0.50	0.27

---

Masao NAKA, Akihiro MIHOSHI, Hiroshi KITAGAWA, Kazuhiro HOMMA

歳以下、後期高齢者を76歳以上と定義した。表1および表2は自宅からのバス停および駅までの所要時間別に見た1週間平均の外出回数である。表1・表2より公共交通の充実している地域の外出回数が多いことがわかる。バス停より遠い地域の後期高齢者の外出回数が急減しており、後期高齢者の外出はバスに依存している割合が高いと考えられる。全体的に見ても公共交通が不便な地域では外出が抑えられており、潜在交通として在るものと思われる。

図1は高齢者の外出に関する意識を聞いたものである。高齢者の外出環境に関しては公共交通の充実が望まれている。また増えないと回答した人には「現在で満足している」との意見も含まれていることより、地域差が大きく存在しているものと考えられる。またどの交通行動を行うにあたっても身体的負担が含まれていることより、バリアフリー施設の導入・充実が望まれる。

STSについてはバスと対照させることにより評価を行った(図2)。バスの料金を一律200円と設定し、STSの利用時の料金を聞いたものである。また評価対象として、快適性・定刻性・雨天時の3軸を評価基準して設けた。交通困難地区では平均料金が高くなっている現状では不満を感じているものと思われる。

#### 4. おわりに

本研究では高齢者の潜在的交通需要を顕在化させるための指針として、現在の外出状況と外出に関する意識、およびSTSに関する基礎的な把握を行うにとどまった。今後は高齢者の家族構成と外出環境に関連しての調査、およびサンプル数を増やすことにより信頼性を向上させることが必要である。

#### 【参考文献】

三星・新田、交通困難者の概念と交通需要について、土木学会論文集No518. pp31-42, 1995

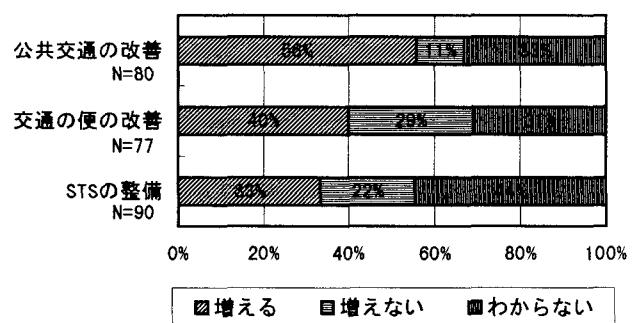


図1 外出に関する意識調査

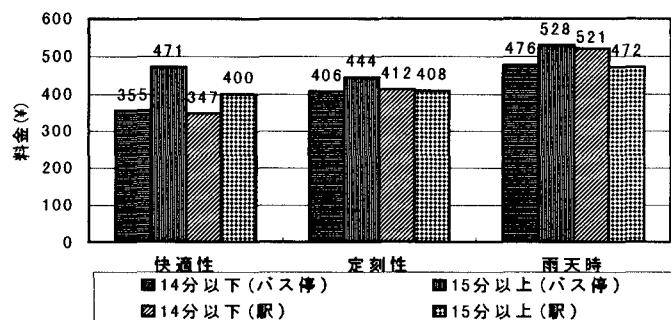


図2 バスとSTSによる料金比較